

## 1月22日：テト後も上昇継続か

証券会社やアナリストによると、テト後の株式市場は上昇を継続すると見込まれている。

ホーチミン取引所のVN指数は991.46ポイントでテト休暇前の最後の取引を終えた。

テト休暇前の最終週には1.27%の上昇を記録した。

ハノイ取引所のHNX指数は0.65%上昇し106.28ポイントで取引を終えた。先週に比べて2.31%高となった。

バオベト証券によると、970-972ポイントの抵抗線を超えたため、次の抵抗線である995-1000ポイント付近までの上昇が見込めるとのことだった。

現在までこのゾーンは何度も意識された抵抗線のため、1000ポイント付近ではボラティリティが高く、調整圧力を受けることになるだろうとのことだった。

バオベト証券の分析によると、2010年以降テト後の10営業日で売買代金と出来高の増加とともに指数も上昇している。10年中の8年で上昇しており平均の上昇幅は4.31%であった。出来高は10年中8年で45.03%増加、売買代金は10年中9年で40.31%増加している。

Nguoi Dong Hanh オンライン紙によると、多くの証券会社が、ベトナム株はテト後に経験上上昇しておりVN指数は1000ポイントを超えるかもしれないと予想している。

2020年にベトナム株式市場は20年の節目を迎える。

同紙によると、19年間で13回はテト前の5日間に上昇し、12回はテト後の5日間に上昇している。

ペトロベトナム証券のLe Duc Khanh氏によると、今年の株式市場を支える要因は安定した経済成長である。外国人が直接、間接の両面のベトナムへの投資を増加させる要因に経済成長がなるだろうと語った。

ベトナム株は2020年に上昇するが狭い範囲になるだろうと同氏は語る。

VN ダイレクト証券の Dinh Quang Hinh 氏によると、2020 年の株式市場に良い影響をもたらすのは上場企業の利益の増加である。2019 年の 14.5% よりも大きな伸びを記録すると思われる。

同氏は VN 指数はこれらの利益の増加のために 1160 ポイントまで上昇すると予想している。

Hinh 氏は米国の大統領選挙を前にして、米中貿易摩擦の緩和などのポジティブなニュースがあると語った。

また、同氏は銀行業界が市場を牽引すると予想する。

Hinh 氏によると、銀行業界は市場を牽引し続けると予想する。飲食料、小売も国内の消費の伸びの恩恵を受けるとされる。IT は政府の政策などから恩恵を受けると予想している。



## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。